

MiniJack 998 Challenge 特別車輛規則書

1985年～1991年に生産されたMini1000 (ナンバー付車輛は出場できません。)

安全上必要、または許される改造及び変更

シリンダーヘッド	最小限の面修正のみ可(ただしヘッドの厚みが69mm以上必要) シートカット及びバルブ摺り合わせは可能
バルブリフター	変更可能
クランクブリー	純正1300用に変更可
キャブレター	ニードルの変更、加工は可能
エアクリーナー	取り外しを含み自由(エアファンネル取付可)
オイルキャッチタンク	容量1リットル以上装着義務(金属製でかつ確実に固定しなければならない)
点火系	変更可(同時点火は不可)ただし点火タイミングは機械式制御に限る(バキューム、ガバナー)
冷却系	取り付け部・数・作動原理が変更なければ可能
油圧系	オイルピックアップパイプの変更のみ可能
ブローバイ	ブローバイの取り出しは変更可能
電動ファン及びサーモスタット	取り外しを含み変更可能
マフラー及び排気ガス浄化装置	ダウンパイプ以降の変更可能、ただし消音器は必要(触媒は取り外さなければならない)
サスペンション	ハイローKitの取付及びショックアブソーバーのみ変更可能
ブレーキ	パッド、シュー、ブレーキラインのみ変更可能、フロントバックプレートの取り外し可能
ホース類	ブレーキフルード・オイル・冷却水・燃料のホース類の交換は可能
マウント及びブッシュ類	変更可能(バンブストップラバー取外し不可及びピロボール不可)
ボディー	フロントサブフレーム取付部の補強は可能
タイヤ	165/55-12 (国内市販ラジアル)のみ
ホイール	純正8スポークアルミホイール(4.5J×12)のみ可能(ホイールスペーサー使用不可) センターキャップは取り外すこと
ホイールナット	変更可能
ハブナット及びテーパーカラー	強化タイプの使用を認める
ステアリング	変更可能
ステアリングアジャスター	取付可能
車室の隔離	車室と、エンジンルームおよびトランクルームとの隔壁の穴は、塞がなければならない。 (バルクヘッドの開口部は純正のプレート又は金属のフラットなパネルで塞ぐこと)
内装	フロアマット・カーペット及び天井内張りは取り外さなければならない ただし、ドア内張必要 また、フットレスト及びヒールプレート取付可能
室内防音シート(アンダーコート)	剥がしても良い
クラッシュパッド	取外し可能
メーター	メーター及びメーターパネルは変更可能
シート	フルバケットタイプ義務(4点以上で固定の事) 助手席シート・リアシートは取り外さなければならない
シートベルト	フルハーネス4点式以上義務(ブッシュバックル式は不可)
ロールケージ	スチール製引抜鋼管(外径38Φ・肉厚2mm以上)6点以上装着義務かつドライバー側のみサイドバーの取付義務
ヒーター/クーラー	取外しを含み変更可能(ヒーターの取付位置変更不可)
灯火類	リアフォグランプは取り外さなければならない 灯火類のガラス・プラスチック等は、テープにて飛散防止対策をすること
サーキットブレーカー	取付義務(車室内・外で全ての電源を遮断できなければならない)※スパークシートを貼る事。
ボンネット及びトランク	ノーマル(材質変更不可)ただし純正のロック、フックは取外さなければならない。(トランクハンドルは必要。ただしロックは取り外す事)取り外しに伴い、ボンネットピンやスプリングフックなど2箇所確実に固定する事。
モール類	ルーフモール及びサイドステップモールは取り外さなければならない
グリルボタン	取付可能
ガソリンタンク	FIA・JAF公認またはMiniJackが認めた安全タンクを搭載しなければならない (トランクフロアの最小限の改造は許される)
燃料ポンプ	電気式への交換可
燃料配管	燃料配管を室内に移動させる場合も金属製でなければならない。また室内に一切の継ぎ目があってはならない
バッテリー	トランクルーム内での移動が可能。確実に固定の上、ターミナルを絶縁する事
ブレーキ、クラッチマスター	キャップが開いたり、フルードが漏れないようテーピングをしなければならない
車載消火器	1.5kg以上必要
牽引フック	前後必要(金属製で内径50mm以上、色は赤又は黄色でなければならない)
ゼッケン・ステッカー	指定のゼッケン・ステッカーを指定位置に貼らなければならない。また、一切の加工・改造は不可。 ゼッケン、ステッカー代金(送料別)・・・フルセット ¥5,000、ボンネット¥1,300、ドア1枚¥1,300、Fガラス¥1,700 送料 ¥700

※上記以外は一切の加工・改造を認めません。

※上位車輛は競技終了後、必ず再車検を行います。

※主催者が安全面等で適格でないと判断した車輛は出走を認めない。